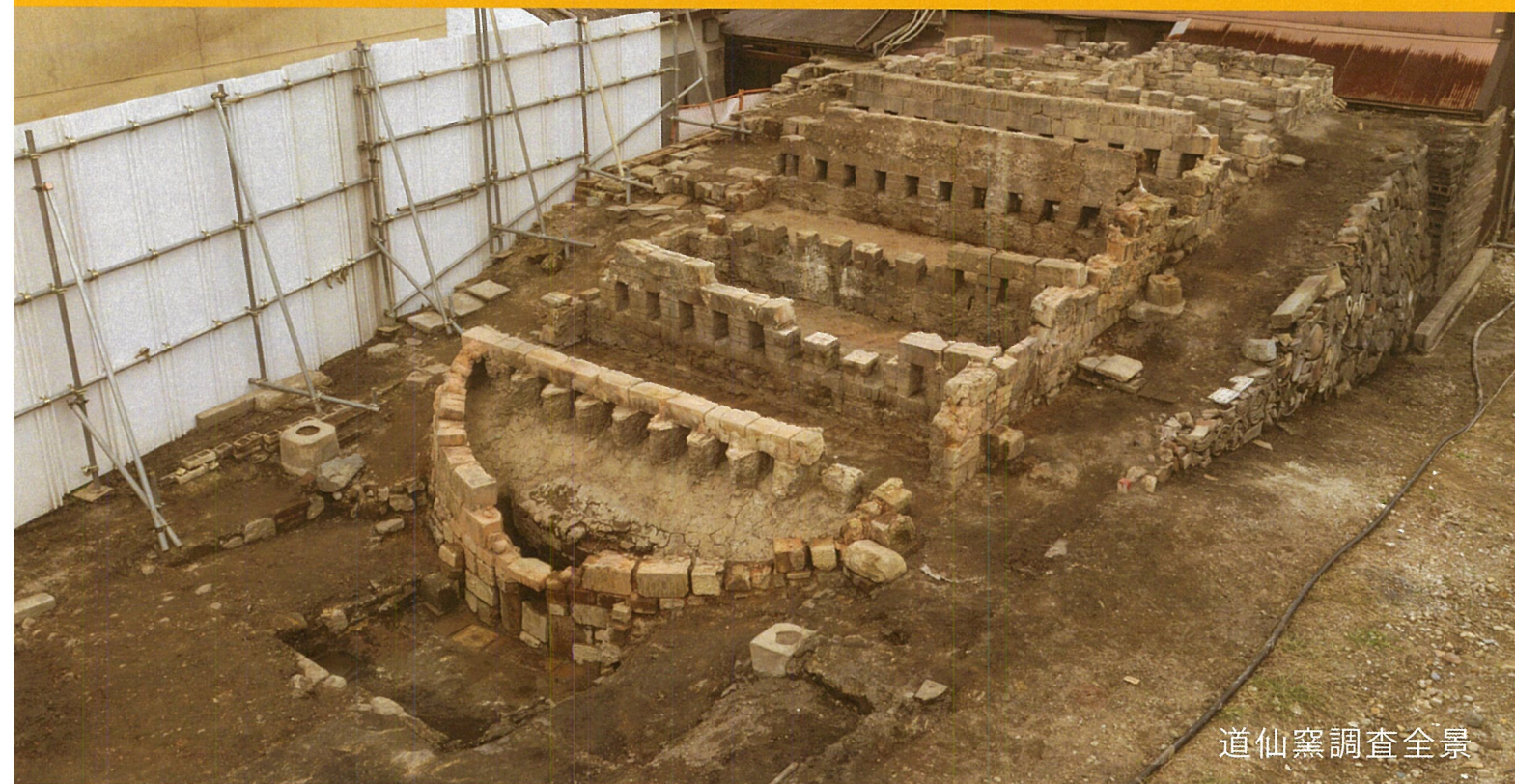


「五条坂の登り窯ー京焼 今むかしー」



道仙窯調査全景

講演1 「五条坂の工房と登り窯を歩くー語りと写真測量から考える京焼今昔ー」

余語琢磨氏（早稲田大学）

講演2 「京焼の登り窯を掘るー道仙窯・浅見五郎助窯・井野祝峰窯ー」

岡田麻衣子氏（公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所）

講演3 「五条坂の今昔と考古学ー京焼登り窯発掘調査の歩みー」

木立雅朗氏（立命館大学）

- ・日時 令和2年11月21日（土）
開始：14時（13時30分 受付開始） 終了予定：16時
- ・会場 京都アスニー4階ホール
京都市中京区丸太町通七本松西入
「丸太町七本松」下車すぐ（京都市バス 15・93・202・204系統）
- ・入場無料
- ・募集人数 160名（事前申込制 申し込み多数の場合は抽選）

東山山麓の五条坂は京焼の一大産地で、最盛期には 20 基を超える登り窯が煙を上げていました。しかしながら、煤煙問題や産業構造の変化のため、現在は操業を終えた 3 基を残すのみとなっています。

今回の講演会では 2019 年 10 月から 2020 年 2 月にかけて発掘調査を実施した道仙窯の調査成果を中心に、浅見五郎助窯・井野祝峰窯の調査成果を紹介いたします。また、登り窯の 3 D 測量成果や陶磁器の生産に携わられた方々からの聞き取り調査成果を報告することで、五条坂の焼物生産の歴史をふりかえり、京焼の未来について考えたいと思います。

・募集人数

160 名（**事前申込制** 申し込み多数の場合は抽選）

・申し込み方法

「往復はがき」のみにて受付

往信用裏面に氏名・住所・人数・電話番号またはメールアドレスを記入し、返信用には、返信先の郵便番号・住所・氏名を記入してください。

・申し込み期間

10 月 1 日（木）～ 10 月 30 日（金）（消印有効）

・申し込み先

公益財団法人 京都市埋蔵文化財研究所

〒 602-8435

京都市上京区今出川通大宮東入元伊佐町 265-1

・問合せ先

公益財団法人 京都市埋蔵文化財研究所

〒 602-8435

京都市上京区今出川通大宮東入元伊佐町 265-1

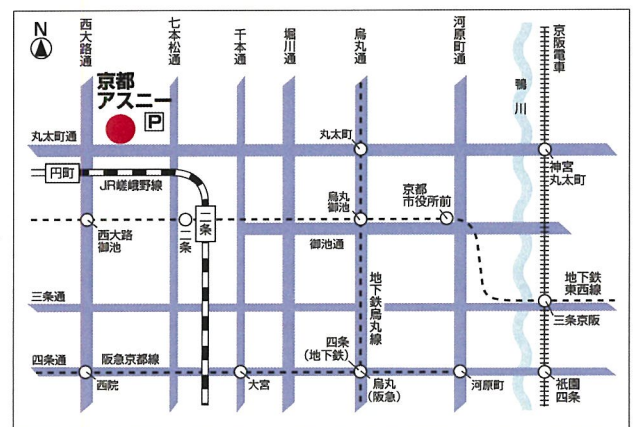
電話：075-415-0521

FAX：075-431-3307

・開催主体

主催：公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所・京都市考古資料館

共催：公益財団法人京都市生涯学習振興財団（京都アスニー）



「京都アスニー」案内マップ